2024年度下期

2025年　6月　10日

みやぎ生協　福祉活動助成金　助成活動報告書

団体名	全国ギャンブル依存症家族の会　宮城
代表者名	小野　一枝
連絡先 TEL：０７０－９２９８－２１３５ FAX：	E-mail

１、助成事業報告

助成を受けた事業名	'25 年度「ギャンブル等依存症問題啓発週間」記念セミナー
事業の目的	年に１度の「ギャンブル等依存症問題啓発週間」でセミナーを開催。ギャンブル依存症についての正しい知識を学ぶとともに，効果的な対応と回復のために何が必要かを参加者と一緒に考える。
事業の具体的内容	・専門の医師によるギャンブル依存症についての講演 ・ギャンブル依存症家族の会から活動講演と家族の体験談 ・ギャンブル依存症問題を考える会から活動講演と当事者の体験談 ・展示によるギャンブル依存症についての紹介
活動の開始から完了までの流れ	※前日まで 行政、支援者、医療機関などへ「ギャンブル等依存症問題啓発週間」の告知と「セミナー」のご案内、チラシの配布 ※セミナー当日 ・会場内の準備 ・専門医師による講演 ・ギャンブル依存症家族の会から家族の体験談 ・ギャンブル依存症問題を考える会から当事者の体験談 ・ギャンブル依存症家族の会から活動内容報告 ・ギャンブル依存症問題を考える会当事者支援部の相談会

	・初めて参加された家族の方の相談対応 ・会場撤収
活動の成果と教訓	当日の参加者は全体で１３４名でした。 （家族の初参加９名/　当事者参加１５名） 当事者家族から援助職、一般の方まで広く参加いただけるように参加費を無料にしました。 家族の初参加が多く当事者のことで悩み、対策を知りたい方が沢山いるということを知る機会にもなりました。 また、当事者相談会の告知もしていたため当事者も多数参加しました。 専門医の講演では、ギャンブル依存症は脳の病気であることや、自助グループへの継続参加が大切ということを聞きくことが出来ました。 ギャンブル依存症は病気ということ。家族だけでの解決は難しいこと等を知って理解してもらうためには大切な活動の一環だと感じました。
今後の展望など	・大学、高校への予防教育。 ・行政、支援者、医療関係者へのギャンブル業界の現状報告。 上記のことについて、関係者の方々への連絡を密に取っていこうと思っております。

2、助成金使途報告書

■　収入の部

確保した資金内容	金額（円）	備考
福祉活動助成金	100,000 円	
自己資金	32,888 円	当会繰越金（月例会参加費）
合計	132,888 円	

■　支出の部

費目	内容	予算額（円）	実支出額
報償費	外部講師への謝金	40,000 円	40,000 円
旅費	外部講師と当事者会の 旅費・交通費	80,000 円	48,898 円
使用料及び賃貸料	戦災復興記念館 （会議室３室）	25,000 円	34,080 円
需要費	チラシ印刷費	8,000 円	8,690 円
役務費	送料 チラシ・ポスター着払い	6,000 円	1,220 円
合計			132,888 円

＊用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

3、送付必要書類

① 福祉活動助成金　助成活動報告書
　プリントアウトしたものを１部郵送、データもメールでお送りください。
② 領収書のコピー（郵送）
③ 成果物（活動の様子がわかる写真、または事業で作成したものを郵送）
　＊写真は郵送とメールで送ってください。




誰でも、なる。
誰でも、なおる。
STOP!「闇バイト」
NO!!!
わたしたちが守り、助け出します！
ギャンブラーの夫は、
悪人ではなく、病人でした。
ギャンブルをやめられなくて
人生をやめたくなった。
Addiction Report
石川 達 様


STAFF


STOP!「闇バイト」
NO!!!
わたしたちが守り、助け出します！